

## 日本語歌詞で第九を知る

第九ひろしまでは歓喜の歌をドイツ語の暗譜（楽譜を持たずに暗記する）で歌いますが、ドイツ語歌詞の意味＝歓喜の歌に込められた意味を理解するには、歌詞を日本語で理解することが近道かもしれません。

第九ひろしまでは公式の日本語訳として、第九ひろしま音楽アドバイザー（合唱指導者）松本憲治先生による日本語訳を採用しております。

ベートーヴェンがほれ込んだ？シラーの詩に込められた意味を少し考えてみましょう！

### 歓喜に寄せて(歓喜の歌)

(J. C. F. v. シラー：原詩／松本憲治：訳)

おお、友よ、このような響きではない！  
もっと心地よい歌を、  
もっと歓びにあふれた歌を、  
歌おうではないか。  
(以上、ベートーヴェンの加筆)

歓び、それは、美しい神の火花、  
それは、楽園の乙女、  
わたしたちは、神の火花に魅惑され、  
入って行く、天の高み、  
あなた(歓び)の聖なる神殿に！

あなたの不思議な力が、  
わたしたちを再び結びつける、  
生き方が違ってしまっている、わたしたちを。  
全ての人々は、兄弟となる、  
あなたの、優しく大きな羽の下で。

大いなる幸せに恵まれた人たち、  
それは、友と友の繋がりを得た人たち、  
また、優しいひとを伴侶にした人たち、  
ともに喜びの声をあげようではないか！

そう、この地球上で、たったひとつの魂にしか、  
巡り会えなかった人も、喜びの声をあげよう！  
そして、それが出来ない人は、  
この歓びの集まりから、  
しずかに涙して去ることだ！

すべての生き物は、  
大自然の乳房から、歓びを飲み味わう。  
すべての良き人も、また悪しき人でさえも  
歓びというバラの香る跡をたどるのだ。

歓びは、口づけと葡萄酒を、わたしたちに与え、  
死という試練を受けた友をも、与えてくれた。  
快楽は、虫けらのような人にも与えられ、  
そして、大天使ケルビムは、神の前に立っている。

神の、美しく偉大な意図に沿って、  
太陽は天空を巡る、そのように、  
兄弟たちよ、喜び勇んで君たちの道を進め、  
歓びに満ち、英雄が勝利に向かって進むように！

抱きあおう、幾百万もの人々よ！  
この口づけを、世界中に！  
兄弟よ、あの星空の、その上に、愛すべき、  
父なる神が住んでいるに違いないのだ。

あなたがたは、跪(ひざまづ)いていますか、  
幾百万の人々よ？  
あなたがたは、創造主に気づいていますか、  
世界中の人々よ？  
あの星空の、その上に、神を求めよう！  
あの星空の、その上に、  
神は住んでいるに違いない。